

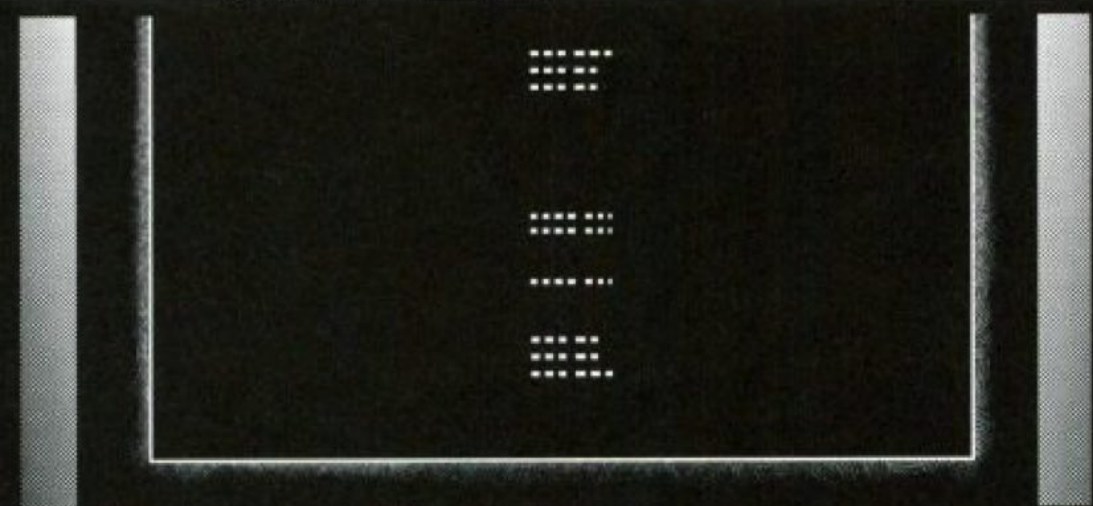
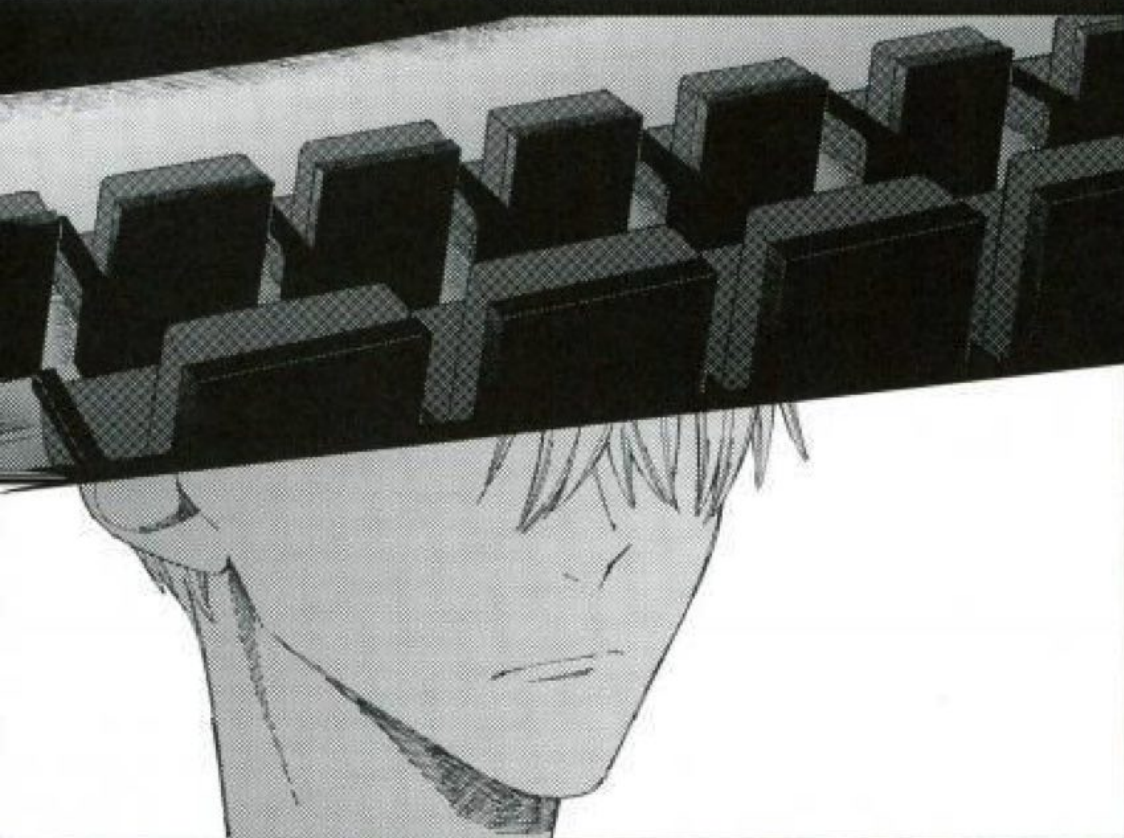
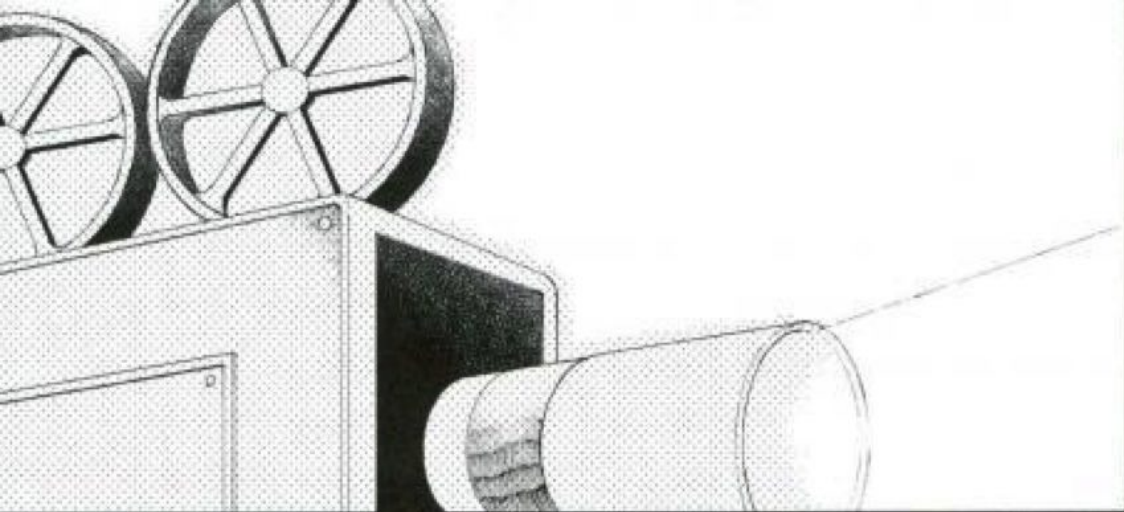


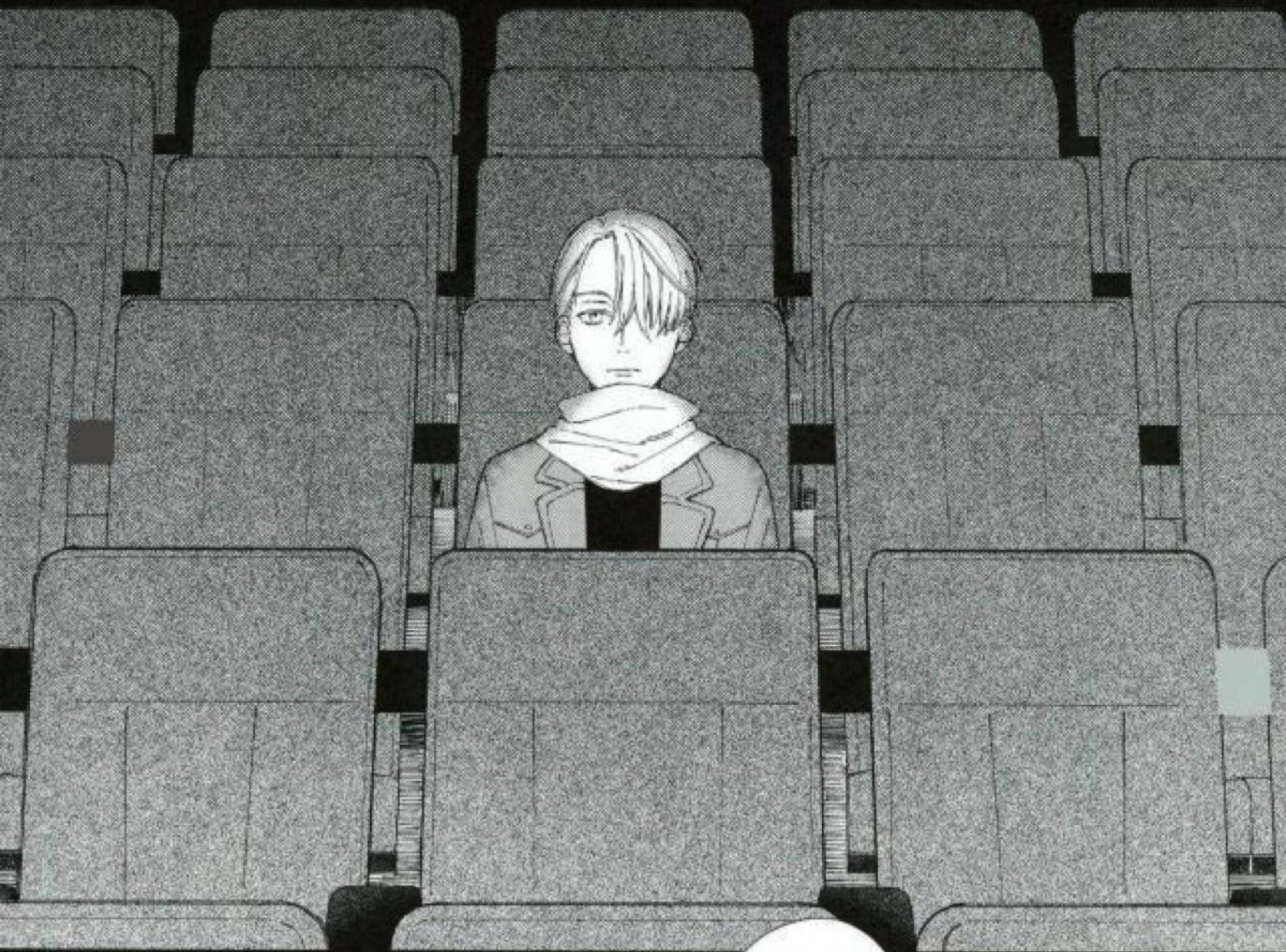
エンボロール エンカウント

R-18

Credits roll Enkaunt

エンドロールエンカウント





…つまらないな

いつかのお偉い
詩人が言っていた



Victor!



愛人の欠点を
美徳と思わない
程の者は



愛しているとは
言えない、と



まだ誰も
愛したことが無い



それが本当なら
俺は多分

彼女さん
美人っすね



相変わらずっすね
いい加減名前くらい
覚えてくださいよ

キング
JJです

俺は今
フリーのはず
なんだけど

スルー

一昨日街で
デートしてたじゃ
ないですか



…えっと
誰だっけ？





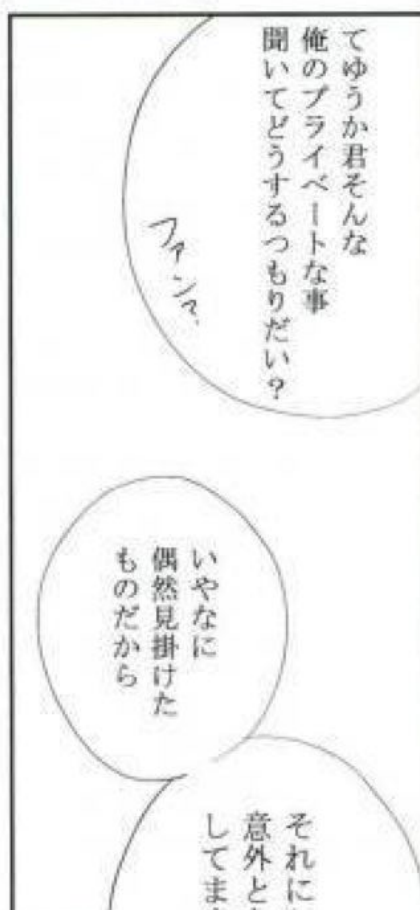
ああ
あの娘のこと



彼女とは
昨日別れたよ

なんだって!!
あんなに
仲良さげ
だったのにッ

俺にもよく
分からないんだ



てゆうか君そんな
俺のプライベートな事
聞いてどうするつもりだい?

ファンタ

いやなに
偶然見掛けた
ものだから

それにしても
意外とあっさり
してますね



なに?
落ち込んでみせれば
いいのかな?



やあ
クリス

何か楽しそうな
話してるね
俺も仲間に入れて
くれない?

大した話じゃな
騒がしくしてご



ヴィクトル

ビィッ

ワオ。そのまま
千切れてしまえば
いいのに



俺だったら
耐えられない……ッ

心から愛していた
女性に別れを
切り出されたら

考えただけで
この身が
千切れそうになる!



もうすぐ
お前の番だから
準備しておけと
言っただろ

えーもう？

おい！
何やってる！

ヴィクトルは
誰にでも優しいけど
少し冷めてるとこ
あるよねー

話しっかり
聞いてたな…



…彼女の事
ちっとも惜しく
なさそうですね

惜しい？
そりや可愛くて
俺の事好きだって
言ってくれたし
少し寂しくは思うけど

有意義な時間を
過ごせたから
後悔はしてないよ

愛を囁いてくれるなら
誰でもいいんすか？

人聞き悪いなあ
ちよつと他より
寛容なだけだよ

…じゃあ

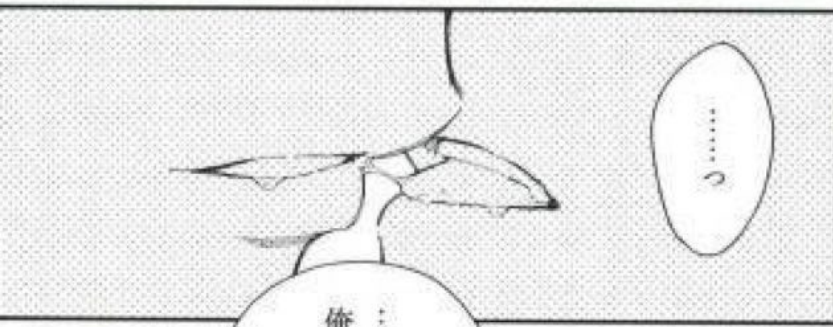
俺、どうですか？

君、見かけによらず
意外と一途なんだね

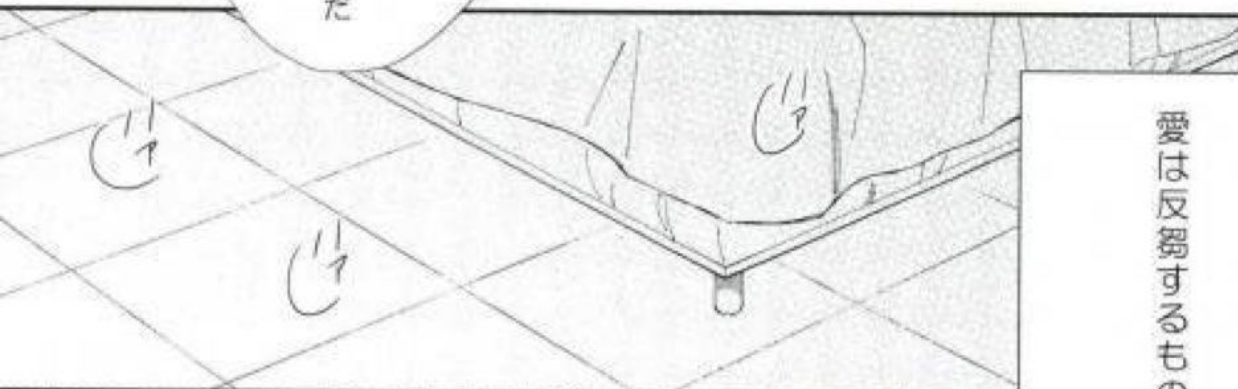
どういふのよ
大層なやつ

アンタを初めて
見た時からっすよ

いつから？



いいよ
俺は博愛主義なんだ



愛は反響するものだ



あっ

あ

はっ

はっ

それが俺にとって
どんな意味があるのか
分からないし

う、あ

は、あ

あっ

鬱屈しそうな程
面倒なものだと思
ってしまったから

ミアンタって
誰かに執着したり
しないんですか？

記憶にないな

こうして幾度も
色んな人間と
肌を重ねても
快感を得るだけで

びいきゅん

低俗な話だけど
相手から同じ熱量の
愛を要求される事が
とても苦痛だ



昔はその言葉の先に
肉欲がチラついて
惜しげもなく
薄っぺらい愛を
囁けたけど



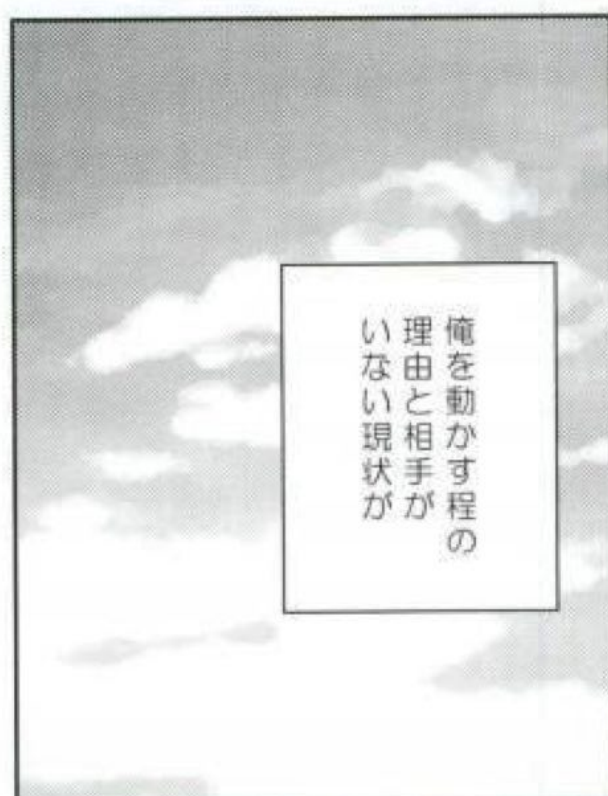
今はそれさえも
虚しく感じる



原因はとうに
分かっている
打開策も知って
はいるんだけど



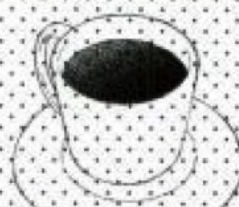
俺を動かす程の
理由と相手
がない現状が



空虚な時間に
身を沈めている



どうやら俺が
放ったらかして
きたモノへの罪状は
相当重いらしい



え？

おめでとう

あれ？
もっと驚くと
思ったんですけど…

驚いてるよ
君に彼女が
いたことに

言ってなかった
すか俺？

うん



婚約したんす

でも少し
妬けるね

冗談っすよね？

あ、バレた？

彼女とは
いつから
付き合ってたのかな？

アンタと関係を
持つ前からっすかね

ワオ
俺は遊ばれたって
わけだ

アンタだって
好きでもない奴と
寝続けたんだから

お互い様だろ

あれは合意のハズ
じゃないか、
俺言っただけ？
博愛主義だって

カキ

こうやって今までも
淡い期待を
碎いてきたのか…

ヴィクトル、
アンタ本気で
人を好きになった事
あるんすか？



アンタ自身は
心動かされたこと
ないんすか？



その質問
二回目だね

…アンタのそういう
何にも囚われたり
縛られたりしないところ
本当に尊敬してます

でもそこに
いつまでも
胡坐かいてちゃ
ダメだと思うんです

舞台上輝いてる
アンタはいつも
新鮮で見てる人は
皆心を動かされるのに



…そんなこと改まって
考えた事ないな…

俺は別に
人形じゃないんだから
今までにもたくさん…

…たくさん
あるはずなのに

思い浮かばないって事は
自分ではさほど
そう感じていなかったって
ことなんだろうか

『ヴィクトル』

『シーズン終わったら
ウチ温泉やってるんで
来てください』

『このダンスバトルで
おいが勝ったらコーチに
なってくれるとやるお？』

「ビーマイコーチ……！」



……あるみたいですね
心当たり

どうかな？

去年会って以来
全く連絡取ってない



深くは追及
しませんけど
可能性があると
したら

多分その人っすね

ヴィクトルに
与えてくれる人間は

あれ？
もしかして
動揺してます？

うんキー

うわッ
俺初めて見た
アンの
そんな顔

…俺はこう見えて
繊細なんだよ

へえー
初耳っす

与太話をコーヒーと
一緒に飲み込みながら
俺は他の事を考えていた

どうも
お久しぶり
です

二十年間
放ったらかしてきた
LIFEとLOVEを
これからも放置し続けてたら
どうなるんだろうか、とか

フィアンセと
お幸せにね

自分より年下の男に
説教じみたことを
された事よりも

次のGPFでは
アンの恋人
拜めるの楽しみに
してます

…期待するだけ
無駄だよ

もしかしたら俺が
考えているよりずっと
怖いことかもしれない

今悩んでいる
スケートにしても自分に
インスピレーションが
湧かないのも

不安な感情が
演技に投影されて
いるんじゃないだろうか

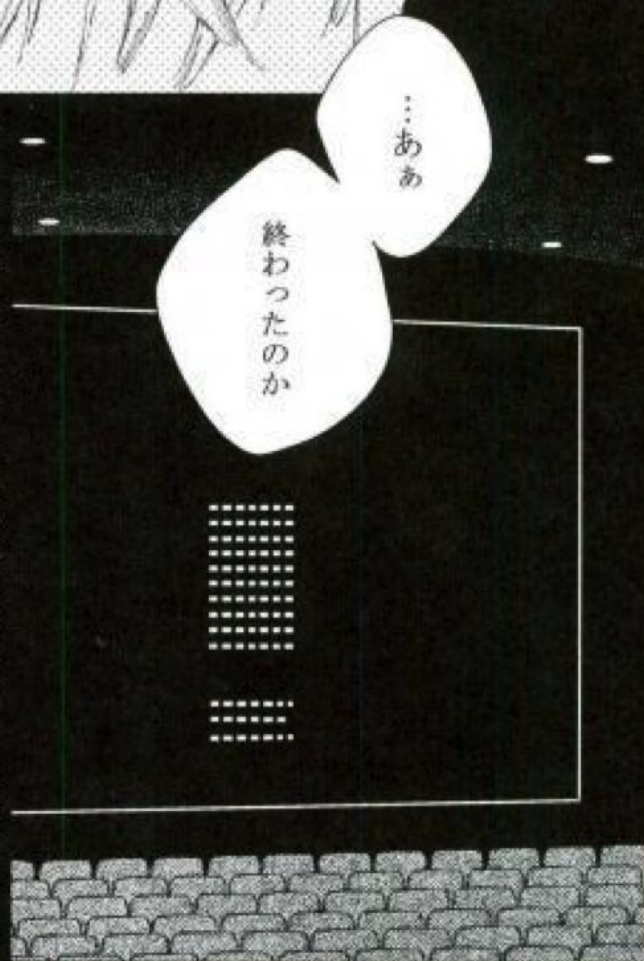
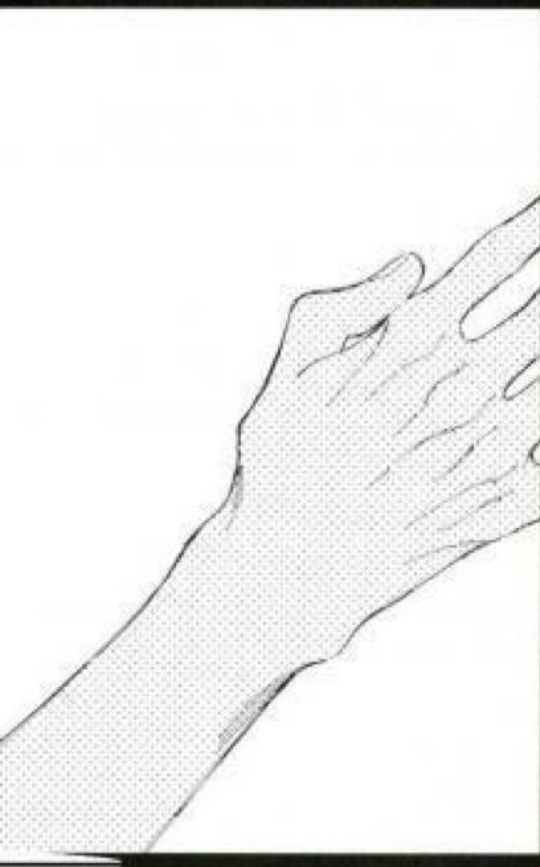
これまで寄ってきた
人たちの大半は
俺の後ろにあるものが
目的で

自分で手繰り寄せた
ものはほんの僅か
繋がりが案外脆い事も
知ってる

そうになると
途端に安っぽく
感じてしまうな…

…俺の人生って

退屈な
メロドラマみたいだ





もう帰っちゃうの？



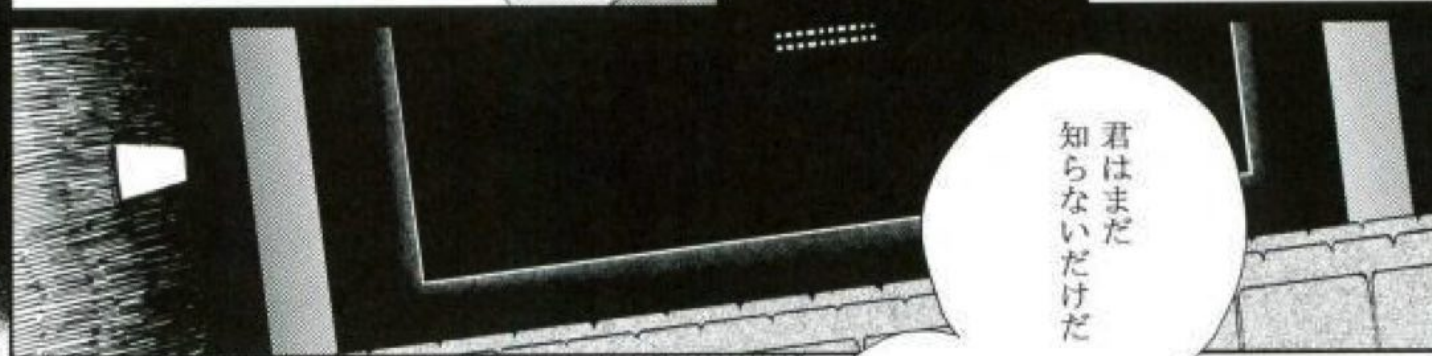
誰だい
君



終わったよ
ほら、エンドロールが
流れてるだろ



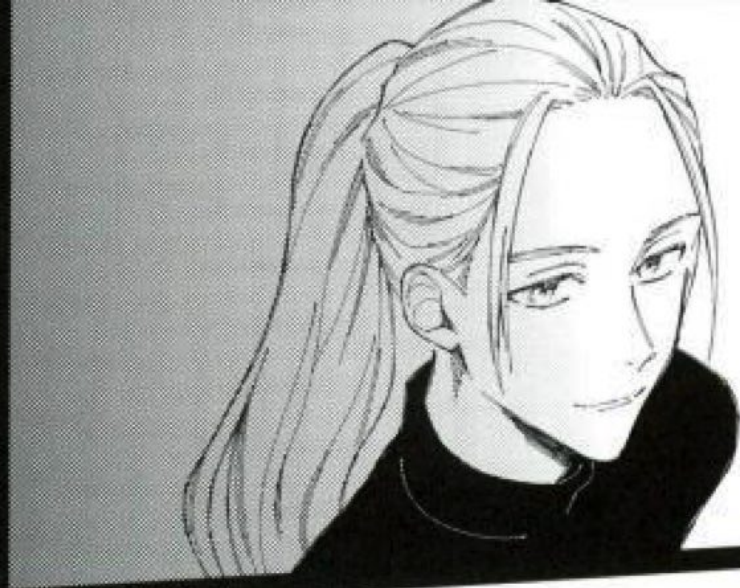
まだ
終わってないよ？



君はまだ
知らないだけだ

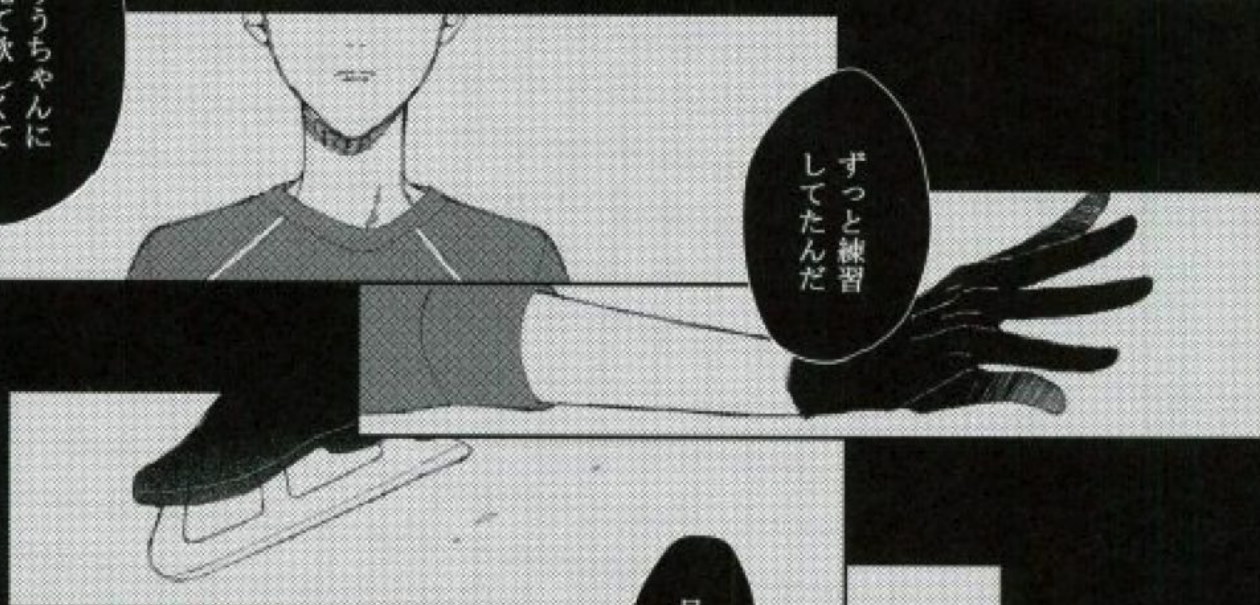
エンドロールの後に
本当の驚きが
待ってるんだよ



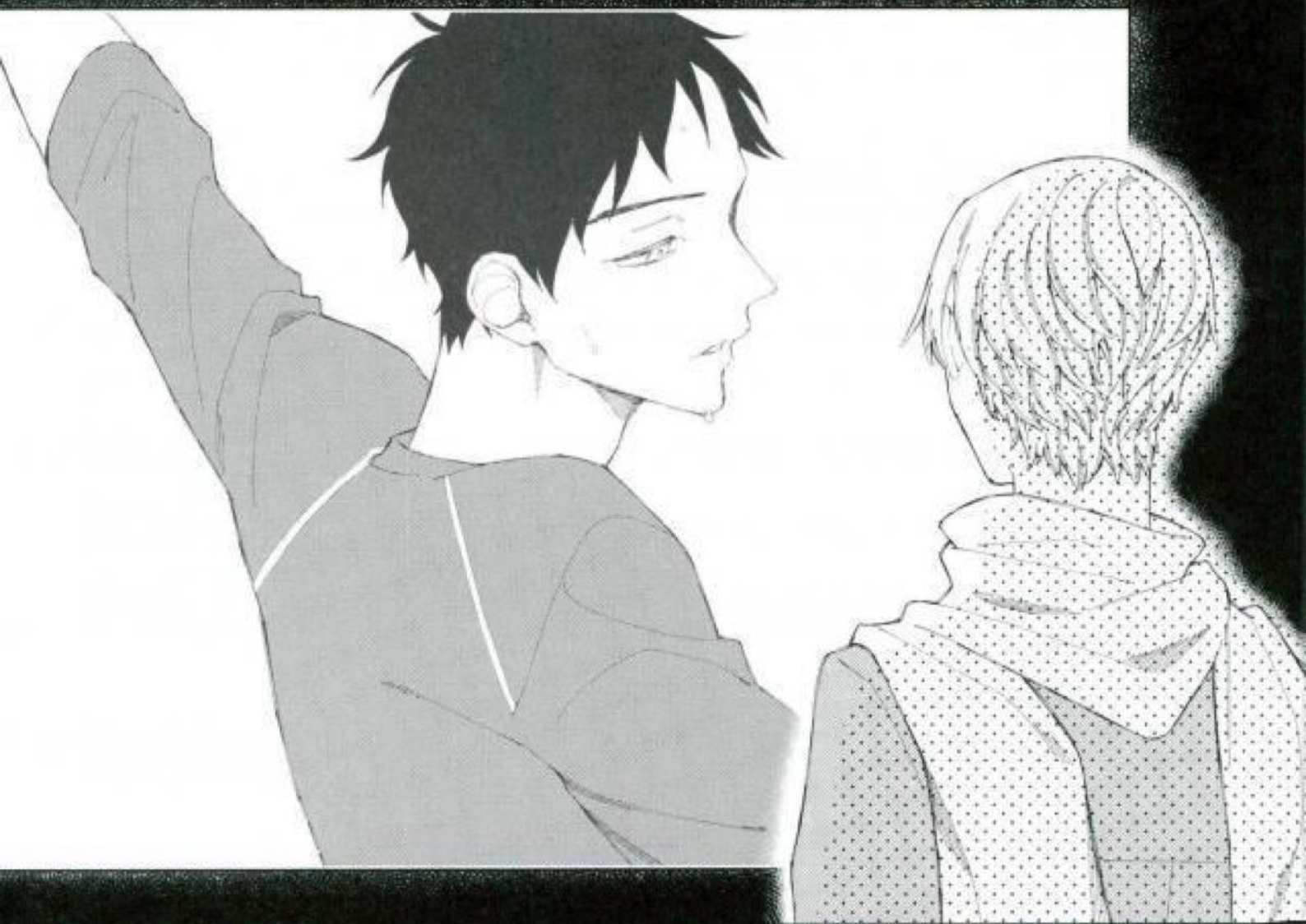


ゆうちゃんに
見て欲しくて

ずっと練習
してたんだ



見て



新しいシナリオは
作れそう？



勇利…



……



…ああ

世界中を
驚かせてみせるよ



え



いやー流石
世界一モテる男は
違うなと思ってね

えへへ
それほどでも

キラキラキラキラキラキラ

褒めて
ねえよ

勇利は
好きな人いた事
ないの？

そりやあ
あるけど…

その子凄く可愛くて
マドンナ的存在
だったから

僕みたいに地味な奴と
釣り合わないって
分かってたし

奥手だなー
勇利は

うるさいな

当時は子供だったし
恋愛よりも
スケートの事で

頭がいっぱい
だったんだ

あの頃は
スケートが楽しくて
しょうがなくて
日が暮れるまで
滑ってたよ

ヴィクトルに
追いつきたい一心で
ヘトヘトになるまで
練習してさ

同じ舞台で
戦うことを
ずっと夢見てたんだ

勇利の初恋は
俺なんじゃないかって
思い始めてきたよ

そんな言いがた
俺の事……



なんで
そうなったのかな!!

だって、初恋の
話のハズなのに
俺の事ばかり話して
るんだもん

……っ
(無自覚)

……
こんな事言うの
癪だけど



……
：ヴィクトルは
自分で思ってる以上に
かっこいいんだよ



……
勇利も自分が
思ってる以上に
可愛いから
大丈夫だよ

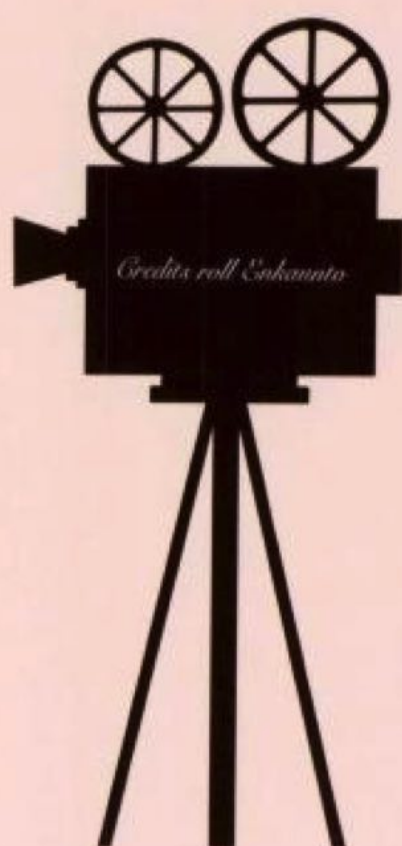


クス

かわ……っ!!



こんなエンカウントも
悪くないかもしれないな



YURI!!! ON ICE UNOFFICIAL FANBOOK
PRESENTED BY MD